

# はなみずき

第16号

(平成25年7月号)



## 2代目院長に就任して

院長 木内 利明



平成25年5月1日初代林亨院長の後を受けて院長に就任しました。済生会千里病院は、平成15年、前身の大阪府保健医療財団新千里病院の移管を受け、平成18年、大阪府立千里救命救急センターを統合し、1次から3次までの救急医療を含めて、豊能2次医療圏での急性期病院の中核として、また地域医療支援病院として、近隣の病院、診療所、医療介護施設と職員間の連携強化に努め、患者さんに安心して安全な医療を提供してきました。この10年間で地域住民の方々および近隣の医療関係者から高い信頼を受け、素晴らしい病院となりました。

平成25年4月に医師・看護師をはじめ、新たに多くのスタッフを迎えました。社会福祉法人済生会設立時の基本方針である、生活困窮者への施薬救療の取り組みとして、無料低額診療事業を今後も継続していきます。患者さんと職員、また職員同士のコミュニケーションが取れるように努め、また診療内容について透明性を高めるべく、説明責任を果たし、さらに信頼される病院をめざします。職場環境の整備、職員の育成に努め、働く充実感の得られる病院にすることにより、病院の理念である「心のこもった医療」を心掛けた良質な医療を提供していきたいと思えます。



## 当院ご利用案内

### 診療受付時間

☆月～金曜日 8:30～11:30 12:30～14:30  
 ☆土曜日 8:30～11:30  
 ☆休診日 日、祝、12/31、1/1、1/2、1/3(年末年始)  
 ・学会・出張等で、担当医師が休診又は代診となる場合があります。 予めご了承下さい。

初診の方で紹介状をお持ちでない方には、別途保険外併用療養費として、3,150円いただきます。  
 歯科・口腔外科、耳鼻咽喉科、心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。  
 詳しくは当院ホームページの外来診療のご案内をご覧ください。

### 医療相談窓口

患者さんやご家族の方々から下記のような様々なご相談をお受けしています。  
 誰に相談していいかわからないことがあれば、まずは医療相談窓口にご相談ください。  
 (1) 医療に関すること  
 (2) 当院での受診に関すること  
 (3) 病院に対するご意見、ご要望、苦情等に関すること  
 (4) 個人情報保護に関すること  
 (5) 医療安全に関すること  
 なお、医療相談窓口でお受けしたご相談内容でご希望があれば、日時を調整の上当院の第三者委員を交えて相談することができます。

## 秋篠宮殿下、済生会第6代総裁に

秋篠宮殿下が、4月1日付けで社会福祉法人恩賜財団済生会の第6代総裁に就任されました。

済生会は明治天皇が生活困窮者を救済するために明治44年に創設されました。総裁には代々皇族方を推戴し、昨年6月に第5代寛仁親王が薨去されてから、総裁の席が空席となっております。本会は最も古い恩賜財団としての歴史を踏まえて、秋篠宮殿下にご就任をお願いし、今般、ご承諾をいただきました。



第6代総裁 秋篠宮殿下

### 当院の活動ご紹介

#### 千里救命救急センターのドクターカー

本日は、当院のドクターカーについて林靖之千里救命救急センター副センター長にお話を伺いました。

よろしくお願ひします。

まずは、ドクターカーって「医師の乗っている救急車」ですよ。当院に直接電話すれば出動してくれるのですか？



いえ、当院に直接電話してもダメで、119番に電話したとき、電話を受けている救急指令室の判断で、普通の救急車の出動と同時に当院に出動要請が来ることになっています。これとは別に、普通の救急車が現場に到着してから当院のドクターカーの出動を要請することがあります。

そうすることにより医師による治療が早くから始めてもらえるのですね。

そうなのです。こうしたシステムを平成5年から取り入れたこともあり豊能地区の目撃のある心停止事例での救命率は世界でも有数の成績になりました。

世界でも有数の成績ですか！ すごいですね。

一翼をになえて光栄に思っております。当院は、年間2000件以上のドクターカーの出動回数があり、日本でトップレベルです。日本の中では非常に少数の病院しか導入していないので、この有用性を学会等で訴えているところです。

課題はありますか？

人材不足がまず挙げられます。救急医不足はよく知れ渡っ

ているところですが、ドクターカーに乗るには、救急医が経験と研修を積みなければなりません。24時間体制で運用するには、それだけ多くの優秀な医師が必要です。さらに、経済的な問題があります。出動した4割は、軽症等の理由で、現場に到着する前に引き返しております。全くの無駄足ですが、救急指令室がドクターカーの要請を厳選するあまり、助けられない事例が発生するよりは良いので、必要な無駄足と考えています。また5割は当院ではなく他院への搬送になっています。そのときは診察料等は保険請求ができますが、とても採算レベルではありません。

昔も今も、高い社会的使命を持った活動なのですね。本日はお忙しい中、ありがとうございました。

ありがとうございました。詳しくは、当院のホームページをご覧くださいと思います。

#### 【プロフィール】

【経歴】： 自治医科大学卒

大阪府立病院(現在 大阪府立急性期・総合医療センター)勤務を経て平成18年から千里救命救急センター勤務。

【評議員・認定医】日本救急医学会評議員、日本臨床救急医学会評議員、日本外傷学会評議員、日本集団災害医学会評議員、日本救急医学会指導医・専門医、日本外傷学会専門医、日本集中治療医学会専門医

千里救命救急センター副センター長

林 靖之



#### 無料低額診療事業の相談について(ご案内)

当院は社会福祉法人の病院であり、社会福祉法に規定された経済的な事情により必要な医療が受けられない人々に対して適切な医療を受けることができるように支援することを目的とした無料低額診療事業を行っています。

「急な入院で支払いができない」「介護もしているので、費用負担が重い」「非課税世帯で収入が少ない」「障害者手帳を持っていて医療費助成制度の対象になっている」など医療費の負担ができないといった相談を具体的に解決していきます。また、さまざまな保険制度に関することや医療費の支払いに関する相談も受け付けています。相談は、産科・婦人科の奥にある福祉相談室にてソーシャルワーカーが承っています。

このほか「介護が必要になりそうだが、どうしたらいいかわからない」「がんで治療をしているが、今後のことについて情報提供してほしい」「離れて暮らしているので、一人暮らしの父親のことが心配だ」などの生活に関する相談も受け付けています。

第3回  
認定看護師の紹介  
Introduction

糖尿病看護  
認定看護師



小山 やよい  
認定看護師

私は昨年、糖尿病看護認定看護師となり、糖尿病患者さんの外来療養指導に携わっています。糖尿病の治療は、食事・運動・薬物療法の3つであることは、よく知られています。糖尿病は長い間自覚症状がないため、外来に

来られる患者さんの多くは、健康診断などで高血糖を指摘されて受診されます。また多くの方は、「何とかなるだろうと数年放置していた」と言われます。ある日、突然「糖尿病です。明日から、血糖値を下げるために運動をしてください。食事療法をしてください。」と言われても、なかなかそれを継続させることは困難です。自覚症状もないのに、なぜ気を付けないといけないのかとおっしゃる方もおられます。しかし、食事療法と運動療法は日常生活とは切り離せないもので、患者さんの生活そのものが「療養行動」となります。私たちは患者さんが受診された時には、療養行動を出来るだけ自分自身で決定していただき、決定された目標を支援するというを大切にしています。他者から自分の生活を指示されても、それは長続きしません。

糖尿病療養の中には、合併症予防も含まれます。糖尿病の合併症には糖尿病神経障害・糖尿病網膜症・糖尿病腎症をはじめ、糖尿病足潰瘍・脳血管障害・心筋梗塞などがあります。このように糖尿病はさまざまな病態を引き起こすことで知られていますが、残念なことに初期の段階では自覚症状がないため、なかなか医療機関を受診されず、放置されているケースが多くあります。何年もかかって、重篤になってから病院を受診されるケースがあります。

当院看護部には「その人がその人らしくあるように」という理念があります。糖尿病と診断されたあとも、その人がその人らしくあるように、その人の思いを大切にしながら支援したいと考えています。その支援が私の役割だと感じています。目に見えて、良くなったか悪くなったかわからない病気ですが、合併症予防に努めながら、糖尿病とうまく付き合っているようにお手伝いをします。

今年の4月からは、合併症予防として「看護師の行う予防的フットケア外来」を開設しております。糖尿病をお持ちの方で、足潰瘍予防のためにどのようなことをしたらいいかお悩みの方はどうぞ、ご相談ください。また、秋からは「糖尿病透析予防指導外来」も開設する予定です。少しでも、糖尿病とうまく付き合っていくためのお手伝いをさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

ひとくち  
メモ

認定看護師とは

認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野(現在21分野)において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいう。

認定看護師の役割

認定看護師は、看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献する。

- ・実践: 特定の看護分野において、個人、家族及び集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する。
- ・指導: 特定の看護分野において、看護実践を通して看護者に対し指導を行う。
- ・相談: 特定の看護分野において、看護者に対しコンサルテーションを行う。

認定看護師になるには

看護師の免許取得後、実務研修が通算5年以上。(うち3年以上は認定看護分野の実務研修)→6ヶ月以上、認定看護師教育機関通学→筆記試験に合格を経て認定看護師に登録をすることができる。(更に5年ごとの更新がある。)

糖尿病看護認定看護師について

求められる技術と知識は、「血糖パターンマネジメント、フットケア等の疾病管理および療養生活支援、ケアシステム立案技術」。

本年5月現在の登録者数は、大阪府で29名。(参考資料:日本看護協会のホームページ)

～新入職員紹介～ 新しい仲間を迎えました!!

今春 済生会千里病院に医師6名、後期研修医8名、初期研修医8名、看護師41名、助産師2名、薬剤師1名、臨床工学技士1名、理学療法士4名、管理栄養士1名、事務職員7名の新卒41名を含む79名の活気あふれるスタッフが入职しました。初めは至らぬ点もあるかと思いますがよろしくお願いいたします。



平成25年4月1日

ホームページをリニューアル致しました。



済生会千里病院

検索

えいようだより eiyo-dayori

～夏バテ予防メニュー～

栄養科 管理栄養士

佐々木 真弓

これからますます暑くなりますが、食欲は落ちていませんか？夏は胃腸の働きが低下しやすく食欲がなくなったり、あっさりした物や冷たいものがほしくなります。今回は夏におすすめの夏バテ予防に効果的なレシピをご紹介します。栄養のある食事で暑い夏を乗り切りましょう。

<ビタミンB1+クエン酸で疲労回復!!>

●豚肉のしょうが焼き～はちみつレモン風～ (295kcal、塩分1.4g)



【作り方】

- ①豚肉に小麦粉をうすくまぶす。
- ②熱したフライパンにオリーブオイルをひき、①を入れて炒める。
- ③豚肉に火が通ったらキッチンペーパーなどで余分な油をふきとり、合わせておいた調味料を加えて肉にからませながら焼く。
- ④お好みの野菜を添えて器に盛り、レモンをしぼり、ごまをふりかける。

【材料1人分】

豚ロース肉	80g
小麦粉	適量
オリーブオイル	小さじ1/2
レモン果汁	1/2個分
おろししょうが	5g
はちみつ	大さじ1/2
しょうゆ	大さじ1/2
レモン	1/4個
白ごま	少量

☆最後にレモンをかけることでさっぱりとして、食欲のないときでも食べやすくなります。

<旬の野菜で夏バテ予防!!>

●ゴーヤとチーズの和え物 (121kcal、塩分0.9g)



【作り方】

- ①ゴーヤは半分に切って種とわたをとり、薄切りにする。
- ②①を耐熱容器に入れてラップをかけ、電子レンジで柔らかくなるまで加熱し、流水でさっと冷やして水気をしぼる。
- ③クリームチーズは1センチ角の大きさに切る。
- ④ゴーヤとクリームチーズを、白だし、塩昆布、かつお節で和える。

【材料1人分】

ゴーヤ	60g
クリームチーズ	30g
白だし	小さじ1/2
塩昆布	2g
かつお節	1g

☆ゴーヤにはビタミンCが豊富に含まれています。ビタミンCは免疫力を高める効果があり、夏風邪などの病気への抵抗力を強くします。また、ゴーヤの苦みは消化液の分泌を促し消化を助けるため、食欲増進の効果も期待できます。

■ 医療の提供の結果に関する事項 (厚生労働省「医療広告ガイドライン」に準拠)

項目	単位	H <sup>24</sup> 年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H <sup>25</sup> 年 1月	2月	3月	4月
新入院患者数	人	780	785	864	864	793	867	830	772	759	749	775	857
退院患者数	人	761	838	792	875	806	857	814	857	719	723	806	822
在院患者数(24時現在)	人	8,637	7,854	8,543	9,218	8,975	8,825	8,964	8,826	8,730	7,800	8,734	8,822
1日平均在院患者数(注1)	人	303.2	289.7	301.1	325.6	326.0	312.3	325.9	312.4	304.8	304.4	307.7	311.1
平均在院数(注2)	日	10.8	9.5	10.2	10.4	11.2	10.1	10.6	10.6	11.7	10.4	10.8	10.4
手術件数	件	303	280	270	321	272	303	289	264	268	260	271	287

\*1～退院患者数+在院患者数(24時現在)を暦日数で割ったもの \*2～在院患者数(24時現在)を(新入院患者数+退院患者数)／2で割ったもの

## 当院のドクター紹介

### 膵癌は治らない？

膵癌と言えば難治癌の代名詞のように言われており、手術できない患者さんや切除できても治らない方もまだまだ多くおられますが、最近では治療法の進歩によって生存率はかなり改善されてきています。進行癌で診断されることの多い膵癌では、かつては切除できても、その5年生存率は10%以下でしたが、最近では血管まで浸潤した進行膵癌でも50%を超える5年生存率が得られるようになってきています。以前から癌の再発を防ぐため、切除後の抗癌剤治療は広く行われてきましたが、近年、手術前に抗癌剤や放射線療法を用いて癌を殺す、あるいは勢いを弱らせる、手術が困難な部位を予め治療するなどして癌の取り残しを防ぐことが試みられています。放射線の効果を増強させる抗癌剤の併用や必要な所のみ放射線を当てる三次元照射法などの採用で、副作用も軽くなり通院で治療できるようになっています。さらに術後の抗癌剤治療の改良もあり、切除後の生存率は大いに改善され、進行癌でも血管浸潤がなければ70%を超える5年生存率も報告されるようになってきました。手術だけでは治癒が難しい場合でも、抗癌剤や放射線療法との組み合わせによって50%を超える生存率も得られるようになり、ようやく不治の病から抜け出せつつあります。

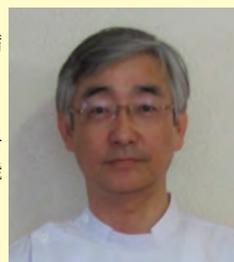
癌の治療では早期発見が最も大切ですが、膵癌は、早期発見が困難な腫瘍です。以前は神経が巻き込まれて生じる背部痛や膵臓の中を通っている胆管が腫瘍によって閉塞されることによって生じる黄疸で気づき、診断されることが多かったのですが、最近では健康診断の超音波画像診断やPET、膵酵素や腫瘍マーカーの上昇などで発見されることも増加しており、より早い時期での診断が期待されます。また、血糖値の上昇も要注意です。膵臓の腫瘍のせいでインスリンという血糖を下げるホルモンの分泌が障害され、急に糖尿病になった、あるいは以前からの糖尿病が急に悪くなった際には、糖尿病の治療だけでなく膵癌にも注意を払って検査を受けることをお奨めします。

癌治療一般に共通することですが、癌による症状が出てからでは遅いことが多く、膵癌に注意を払った検診、検査が望まれます。

#### 【プロフィール】

【経歴】 昭和56年—平成23年 大阪府立成人病センターにて膵癌を専門に診療  
平成23年4月から済生会千里病院 副院長  
【認定医】外科学会専門医・指導医、消化器外科学会専門医・指導医、肝胆膵外科学会高度技能医専門医・指導医、消化器病学会専門医

副院長兼第二診療部長 **大東 弘明**



### 泌尿器科赴任にあたり

この4月から済生会千里病院でお世話になっております、泌尿器科の細見と申します。着任に当たりひとことご挨拶申し上げます。

私はこのかた30年近く泌尿器科一般の専門医として、市立豊中病院や大阪府立急性期・総合医療センターなど急性期総合病院で勤務してまいりました。その間の泌尿器科の変化はめまぐるしいものがありました。もともと泌尿器科では膀胱尿道鏡による膀胱がんや前立腺肥大症の手術がさかんでしたが、これに加えて尿管鏡や腎盂鏡を用いた腫瘍・結石の手術も始まり、体外衝撃波による碎石術も加わって、1980年代にはいわゆるエンドウロロジー（泌尿器内視鏡手術）が盛んとなりました。また1990年代に入りますと腎臓や副腎の腹腔鏡手術も始まり、これが今世紀に入って手術器具の進歩と相まって、前立腺摘除や膀胱全摘などほとんどの手術が腹腔鏡手術で可能な時代となりました。ご存知の通り昨年からロボット支援による前立腺手術も保険適用となり、新たな時代がスタートしております。

これらの低侵襲手術の適用の拡大を図っていきます一方で、患者さんのニーズに応じまして、進行がん等に対する拡

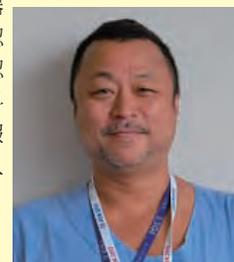
大切除を目的とする開放手術も積極的に進めていきたいと考えております。さらにこのように患者さんの状況に応じた手術を可能にしたうえで、手術とそれ以外の治療（放射線治療・化学療法・緩和療法など）をバランスよく組み合わせたがんの治療を確立してまいります。同時に、これら泌尿器科の腹腔鏡・開放手術のノウハウや、より広い視野に立った集学的治療を、若い先生方にもしっかりと研鑽いただき、将来の地域医療の発展につなげていければと考えております。

皆様方におかれましても、当院泌尿器科を充分にご活用いただき、それが皆様の健やかな生活の一助となれば嬉しい限りです。

#### 【プロフィール】

【経歴】 大阪大学医学部医学科卒業(昭和60年)  
【認定医・資格】 日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医、日本がん治療医認定機構認定がん治療認定医、日本泌尿器内視鏡学会認定泌尿器腹腔鏡技術認定医、日本内視鏡外科学会技術認定医(泌尿器腹腔鏡)、日本医療情報学会認定医療情報技師、医療情報安全監査人協会認定医療情報システム監査人補

泌尿器科部長 **細見 昌弘**



## 行事予定

済生会千里病院

平成25年

7月～9月

※変更になる場合があります。  
予めご了承下さい。



### ■大阪府AED・BLS講習会（※要予約）

【日時】8月8日（木） 13：00～17：00

【開催場所】病院東館3階講堂 【お問い合わせ】大阪ライフサポート協会事務局 TEL 06-6370-5883（10時～17時）

### ■糖尿病教室

【日時・演題】7月1日（月）「糖尿病と動脈硬化～頸動脈エコー検査の紹介～」 「糖尿病と歯周病」

8月5日（月）「糖尿病の治療」

9月2日（月）未定

※いずれも13：00～14：00

【開催場所】病院東館3階研修室 【お問い合わせ】栄養科 TEL 06-6871-0121 内線208

### ■肝臓病消化器病教室（※要予約）

【日時・演題】8月26日（月）「採血データのよみ方について」 15：00～

【開催場所】病院東館3階 研修室 【お問い合わせ】なでしこプラン推進室 TEL06-6871-0121 内線603

または当院総合受付2番窓口（先着40名）

### ■南千里地区公民館主催健康講座（※要予約）

【日時・演題】7月6日（土） 13：30～ 「婦人科腹腔鏡下手術」「胃食道逆流症について」

【開催場所】千里市民センター 大ホール 【お問い合わせ】なでしこプラン推進室 TEL06-6871-0121 内線603

### ■乳がん勉強会

【日時・演題】7月13日（土） 14：00～15：30 「乳がんの手術」、「乳がんの術後補助化学療法」

【開催場所】病院東館会議室 【お問い合わせ】担当：河野 TEL06-6871-0121

### ■母親教室（※要予約）

助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について分かりやすく説明しております。

【日時】毎月2回（第1木曜日・第3土曜日）

【開催場所】病院病棟3階ダイルーム 【お問い合わせ】産婦人科外来 TEL06-6871-0121

### セカンド・オピニオンについて

他院の病院で治療を受けている方が、当院の医師に意見を聞きたいというご希望に応える為に、セカンド・オピニオン外来を行っております。

【お問合せ】

1階総合受付カウンター（医事課）

### 患者さんへのお願い

●療養環境向上の為、敷地内禁煙となっておりますのでご理解いただけますようお願いいたします。

●携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」にてお願いします。なお職員が使用しております携帯電話（赤色ストラップ付）は、一般の携帯電話とは異なるものです。

### 卒後臨床研修病院について

当院は臨床研修医に対する教育病院（臨床研修病院）です。

指導医の指導の下、日々研鑽を積みながら患者さんの診療に当たっております。臨床研修医に対し、お気付きの点があれば、何なりとご意見をお寄せ下さい。

## 済生会千里病院の理念

### 「心のこもった医療」

#### 基本方針

私たち、済生会済生会千里病院の職員は、

1. 窮境にある人々の医療を積極的に支援します。
2. 安全で良質な医療を心をこめて提供します。
3. 医療の透明性とアカウントビリティ（説明責任）に忠実である病院を実現します。
4. 地域の中核病院として、また救急医療を含む急性期医療の実践により地域医療に貢献できる病院を実現します。
5. 常に研鑽を積み、最高、最適の医療を追求します。

#### 職員の信条

私たち職員は、患者さんのために、地域のために、心をこめて最高最適の医療を提供します。

## 個人情報保護方針について

個人情報保護法の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理し、これを担保するために「個人情報保護方針」「個人情報保護規程」「個人情報保護計画」を定めております。

## 患者さんの権利と責務

### （患者さん－医療者のパートナーシップの強化）

1. どなたにでも常に人格を尊重し、良質で安全な医療を公平に提供します。
2. あなたの病気やその診療について、わかりやすい言葉で詳しく説明をするよう努めています。もし、わからないところがあれば質問してください。
3. あなたが気になること、疑問に思ふこと、希望することなど、遠慮なくご相談下さい。
4. 他の医師の意見（セカンド・オピニオン）や他の医療機関に転院を希望される場合は、おっしゃってください。
5. 治療方法などをご自分の意思で決めていただけるよう、十分な説明と情報提供を行います。
6. 診療の過程で得られた個人情報の秘密を守ります。また、病院内での私的な生活が、可能な限り他人にさらされず、乱されないように努めます。
7. 良質な医療を提供するため、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただくようお願いします。
8. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの診療に支障をきたさないよう、ご配慮をお願いします。
9. お互いに理解を深め、ともに治療を進めていきましょう。



地域医療支援病院

社会福祉法人

恩賜財団

# 大阪府済生会千里病院

（編集・発行）広報HP委員会・経営企画課

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号 TEL.06-6871-0121（代）

ホームページ <http://www.senri.saiseikai.or.jp/>

■本紙についてのご意見・ご感想などございましたら、下記までお寄せ下さい。

E-mail: [hanamizuki@senri.saiseikai.or.jp](mailto:hanamizuki@senri.saiseikai.or.jp)（右のQRコードからもアクセスできます）

